拠出金名: 国連パレスチナ難民救済事業機関拠出金

国際機関等名	国際連合パレスチナ難民救済事業機関 (英文名称・略称) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees in the Near East (UNRWA)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局緊急・人道支援課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成21年度	293,223	2,847		1米ドル = 103円	100
平成20年度	321,691	2,847		1米ドル = 113円	100
平成19年度	366,924	3,163		1米ドル = 116円	100
当該拠出金の目的・用途等	機関の活動運営費(主として学校、医療施設等の運用に係る経費)				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2008-2009年度決算)(百万米ドル)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	1,712.53
1位	米国	267,960	29.1	当該年度の支出	1,578.89
2位	EC	228,012	24.7	次年度への繰越	133.64
3位	英国	50,045	5.4	会計検査機関名	
4位	スウェーデン	48,576	5.3	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
5位	ノルウェー	39,056	4.2	(現在の構成員の出身国: 英, 南ア, 中)	
12位	日本	1.9%(17,728千ドル)			
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>UNRWAは、中東地域における最大の不安要因であるパレスチナ難民を救済する唯一の国際機関である。UNRWAを通じたパレスチナ難民支援は、人道的観点のみならず地域情勢の安定化の為に貢献しており、石油資源を中東に依存する我が国の経済的利益の確保にも資するものである。また、UNRWAに対する拠出金により、我が国が重視する案件(母子健康手帳や奨学金事業など)を実施するなどの連携を行っている。また、邦人職員数は3年半前までゼロであったが、我が方の働きかけ等が功を奏して現在は3名が在籍するに至っている。</p> <p>パレスチナ難民数の増加(毎年10万人程度増加)に伴い、UNRWAの事業規模・予算規模が拡大するなか、世界的な金融危機によるドナー各国からの拠出伸び悩み、イスラエルによるガザ封鎖の影響やホスト国の物価上昇に伴うスタッフ給与上昇等による経費負担増など、様々な要因により、ここ数年間のUNRWAの財政状況は厳しくなっている。その状況を受け、UNRWAは事務局次長をリーダーに組織改革に取り組んでおり、経費削減、新規ドナー開拓、広報強化などを進めている。</p>					
邦人職員数 うち幹部以上	3人 うち 1人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	133人 2.3%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
保健局長		清田 明宏			
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
UNRWA幹部との会談や各種会合の機会を捉え、邦人職員の積極的採用を申し入れしており、UNRWAからも新規に空席ポストが出れば、その情報を我が国に対し通達するなどの取組を行っている。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。